



目次 CONTENTS

| 特集 |

1・2 一人一人の学びを大切に

3 にいがたCITY NOW

- 今年1年を振り返って

4

- 市政に貢献 功労者を表彰
- ゼロカーボンシティを目指して ロゴマーク作成
- 新型コロナウイルス感染症対策

5

連載 もっと知りたい! G7 ニイガタで始める。

Noismを探る

他3ページは区役所だより「情報ひろば」は別冊で発行しています



一人一人の学びを大切に

新潟市の特別支援教育

☎ 特別支援教育課 (☎025-226-3267)



特別支援教育課 総括指導主事 関原

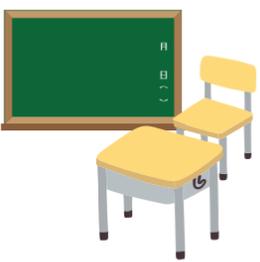
特別支援教育とは

障がいのある子どもが将来自立し社会参加するために必要な力を培い、生活や学習の困難を改善・克服することを目指す指導や支援を「特別支援教育」といいます。子どもの個性や課題を把握し、障がいの種類や程度に応じて必要な支援をしながら、それぞれの持つ力を伸ばすことを目的としています。

少人数できめ細かい学習

特別支援学校や特別支援学級では、少人数で一人一人に合わせた教育を行っています。例えば、学年にかかわらず学習内容を柔軟に変更したり、遊びやグループでの作業を通じて日常生活の向上に役立つ活動を行ったりするなど、子どもの実情に即した学習に取り組んでいます。また、障がいに応じて、身体の動きや人間関係の形成、コミュニケーションなど、それぞれが自立するために必要な活動も実施しています。

なお、特別支援学級に在籍する子どもは、教科や内容によって必要な支援を受けながら、通常の学級の教室でほかの子どもたちと一緒に授業を受けることもあります。



担当者に聞きました

障がいのある子どもの自立を支援

共生社会の実現に向けて

新潟市内の特別支援学級に通う子どもは、10年前に比べて2倍以上に増えていますが、障がいのある子ども自体が増えているのではなく、障がいや特別支援教育に対する周囲の理解や学校側の受け入れ態勢の整備が進み、自分に合った適切な教育を受ける子どもが増えた結果だと捉えています。

今後も、福祉や医療などの関係機関と連携しながら多様な学びの場をさらに充実させ、子どもの健やかな成長をサポートしていきたいと考えています。誰もが自由に参画できる社会の実現に向けて、全ての子どもが新潟で笑顔で過ごせる仕組みづくりを進めていきます。



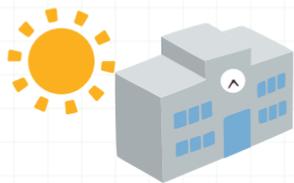
特別支援教育 学びの場

保護者や本人の希望を尊重しながら、市の就学支援委員会の判定を経て就学先を決定します。

特別支援学校 日常生活で手厚い支援が必要な子どもが対象。障がいに配慮した施設・設備を整備

特別支援学級 日常生活で部分的に支援が必要な子どもが在籍。小・中学校内に設置

通級指導教室 各区に1～3カ所設置。通常の学級に在籍する子どもに週1回程度個別の支援を行う



新潟小学校(中央区)

なかよし学級 児童の学び

同校の特別支援学級「なかよし学級」に在籍する子どもたちの学習の様子を紹介します。



担任の声

同校 なかよし学級担任
風間 晴子 教諭

なかよし学級には現在、1年生から6年生まで3学級14人の子どもが在籍し、それぞれの特性や状況に合わせて必要な支援を受けながら学習を進めています。通常の学級での学習や学校行事にも積極的に取り組み、上級生が下級生の良いお手本になっています。

子どもが安心して自分を表現できるように、居心地の良い教室づくりを心掛けています。今後も一人一人の良さを大切にしながら、子どもたちが伸び伸びと成長するためのお手伝いができたらと思っています。

保護者の声

同校 なかよし学級
6年生の保護者



うちの子は1年生の時からなかよし学級に在籍しています。普段、体育や音楽などの教科は通常の学級の授業に参加し、国語や算数、生活単元学習や自立活動などは支援学級で勉強しています。6年間で漢字や計算の力が付き、生活面でも予定を立てて行動できるようになるなど、成長を実感しています。

子どもたちはお互いに思いやりを持って過ごしていると聞いています。障がいへの理解が、学校から地域全体にも広がっていくといいなと思います。

登校



担任が教室で子どもたちを迎えます。保護者が付き添い、連絡事項を担当に伝える姿も見られます。

通常の学級での学習



算数
通常より大きな机やタブレットなど、必要な設備を使って授業を受けることができます。



体育
周囲のサポートを受けながら、通常の学級の子どもたちと一緒に体を動かします。



生活
グループに分かれて地域のお店を訪問し、調べた内容を友達と協力してレポートにまとめます。

下校



友達や迎えに来た保護者と一緒に帰ります。放課後デイサービスやひまわりクラブを利用する子どももいます。

支援学級での学習



算数
一人一人の実情に合った内容に取り組みます。少人数で自分のペースで学習を進めていきます。



生活単元学習
各教科の内容を組み合わせ、日常生活に必要な事柄に興味、関心に沿って総合的に学びます。



自立活動
人間関係の形成やコミュニケーションなど、それぞれの特性に合わせて「生きる力」を育みます。

学校生活



給食
通常の学級で友達と一緒に食べます。当番の時は机の水拭きや牛乳配り、盛り付けなどをします。



休み時間
グラウンドでは鬼ごっこなどをして遊びます。プレイルームで玉入れなどをする子どももいます。

子どもの発達・言葉の心配 一人で悩まず相談を

子どもの発達や言葉について気がかりなこと、心配なことの相談に応じ、一人一人に合った教育サービスや支援と一緒に考えていきます。

特別支援教育サポートセンター(中央区西大畑町)

児童・生徒の学習についての相談に応じます。

- 相談電話 ☎025-222-8996
- 受付時間 8時半～17時
- ※土・日曜、祝日、年末年始除く

教育支援センター(各区役所内)

就学前児の相談に対応します。

- 相談電話 右表のとおり
- 受付時間 9時～16時半
- ※土・日曜、祝日、年末年始除く

区	相談電話
北	☎025-387-1525
東	☎025-250-2180
中央	☎025-223-7026
江南	☎025-382-4903
秋葉	☎0250-25-5503
南	☎025-372-6635
西	☎025-264-7530
西蒲	☎0256-72-8560

専門職のスタッフが保護者に寄り添い、お子さんの個性を尊重しながら必要な支援と一緒に考えます。気になることがあれば気軽に相談してください。

毎年春と夏に就学前の相談会を実施しています。詳しくは電話でお問い合わせください。

特別支援教育サポートセンター
(写真左)臨床心理士 **山田**
(写真右)言語聴覚士 **伊藤**



今年1年を振り返って



令和4年も残りわずかとなりました。
感染症対策を徹底しながら、さまざまな経済社会活動が再開した新潟市の1年を写真と共に振り返ります。

- 1月
 - 新潟市文書館オープン
 - 消防出初式の一斉放水を2年ぶりに実施(1)
 - 新潟県全域に新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置発令
- 2月
 - JR東日本と「越後線白山・新潟間(仮称)上所新駅設置等に関する基本協定」を締結
- 3月
 - 「にいがた市電子図書館」利用開始
 - 古町ルフル広場完成
- 4月
 - 新潟市子ども条例施行
 - 「春の新潟・音楽ウィーク」を3年ぶりに開催(2)
- 5月
 - 内閣府が新潟市を「SDGs未来都市」に選定
- 6月
 - 新潟駅在来線全線高架化(3)
 - 佐渡市と誘客交流連携協定を締結(4)
- 7月
 - 全国的な電力需給逼迫のため市内公共施設で節電を実施
- 8月
 - 新潟市犯罪被害者等支援条例施行
 - 市内で1時間に最大124.5ミリの記録的大雨が発生
 - 新潟まつり「住吉行列・お祭り広場・手作り子どもみこし」を3年ぶりに開催(5)
 - 大津分水通水100周年・関屋分水通水50周年記念イベントを開催(6)
 - 2023年G7財務大臣・中央銀行総裁会議の新潟市開催が決定
- 9月
 - 「にいがた2キロシェアサイクル」運用開始(7)
 - 新潟市初の公式ニュースサイト「にいがたニキロニュース」を開設
- 10月
 - 北区長浦地区で新しい公共交通システム「エリアバス×タク」運行開始
 - 新潟シティマラソンを4年ぶりに開催(8)
 - にいがた2kmフラワーフェスタ、食花マルシェを開催(9)
 - サッカーJ2アルビレックス新潟がリーグ優勝、J1昇格(10)
 - 新潟市長選挙で中原市長が再選
- 11月
 - 新潟まつりの花火を3年ぶりに打ち上げ(11)
 - ラムサール条約締約国会議(COP14)で「湿地自治体認証」を受ける
- 12月
 - NIIGATA光のページェント

くらし



ゼロカーボンシティを目指して ロゴマークを作成

スマート
フォンは
こちらから



2050年までに新潟市から排出される二酸化炭素を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現に向けて、ロゴマークを作成しました。今後、市の取り組みのシンボルとして活用していきます。 ※ロゴマークは事業者・団体、個人も使用可。詳しくは新潟市ホームページに掲載



問 環境政策課(☎025-226-1365)

無理のない範囲で省エネに協力を

冬期間の省エネは、温暖化の原因となる二酸化炭素の排出抑制効果が高いだけでなく、燃料の使用が減ることで家計の節約にもつながります。過度な暖房に頼らず服装を調整する「ウォームビズ」を取り入れる、家族が1つの部屋に集まって過ごすなど、工夫して暖かく過ごしましょう。



2/28まで「にいがたゼロチャレ30」キャンペーン

省エネやエコドライブなどの温暖化対策に取り組みスタンプを5個集めた人に、抽選で県内30市町村の特産品(1万円相当)が当たるキャンペーンを実施しています。 ※参加には専用のアプリのダウンロードが必要



アンドロイド
Android端末は
こちらから



アイオーエス
iOS端末は
こちらから

市政



長きにわたり市政に貢献 功労者21人を表彰

11月23日に新潟市表彰式を行い、市政の発展に大きな功績のあった功労者21人を表彰しました。公共的施設の維持管理に尽力された徳永一成さん(写真)は、「日々の地道な活動の積み重ねに評価を頂き、誠にうれしく思います」と語りました。



問 秘書課(☎025-226-2043)

●被表彰者(敬称略)

農業委員会委員 清水昭(南区味方)、中澤美知男(西区小新)、羽田良夫(東区下山)

芸術文化の振興 金子彦治(西蒲区福井)、豊外隆俊(南区東笠巻)、羽田保(北区松浜)

産業の振興 小日向克司(北区葛塚)、三谷忠弘(西区赤塚)、山際忠(西区ときめき東)

保健衛生・体育の向上 飯田進(秋葉区南町)、坂上富士男(中央区関屋本村町)、富樫孝一(中央区堀之内南)、笛木司(西蒲区巻甲)、松崎照樹(西蒲区河間)

公共的施設の維持管理 徳永一成(北区松浜新町)

社会福祉の増進 大竹真理子(江南区二本木)、田才すみ子(中央区長潟)、橋本京子(東区海老ヶ瀬)、丸山文雄(西区小新)、南ミイ子(東区太平)

地域社会の振興 中林勝榮(江南区城山)

新型コロナウイルス感染症対策 No.38

年末年始は帰省や旅行などで、人の移動が多い季節です。感染拡大を防ぐため、引き続き感染防止対策を徹底するとともに、体調不良時に備えましょう。 問 保健管理課(☎025-212-8194)

年末年始も感染防止対策の徹底を

小まめな手洗い

丁寧に
洗い流そう



小まめな換気

暖房を
つけていても
換気はしっかり



状況に応じた マスクの着用

マスクは
鼻の上まで
しっかり覆おう



3密の回避

密閉・密着・
密集を避けて
「0密」へ



帰省・旅行前に

- 感染リスクの高い行動を避け、体調を整える
- 高齢者や基礎疾患のある人と会う前には抗原定性検査を受ける
- 体調が優れない場合は外出を控え、かかりつけ医などに相談する

帰省・旅行中は

- 自家用車でも定期的に車内の換気をする(外気取り込みにしてエアコンをつける)
- 外食時は大声を出さず、会話するときはマスクを着用して短時間で済ませる
- 初詣などのイベントに出掛けるときは、混雑する時間帯をできるだけ避ける

体調不良時に備えましょう

抗原定性 検査キット



解熱鎮痛薬



1週間分の 食料や日用品*



※特定の店舗で
買い占めず、イ
ンターネット通
販なども利用し
ましょう

適正な受診に協力を

新型コロナウイルスと季節性インフルエンザが同時に流行すると、医療機関が逼迫する恐れがあります。子ども・高齢者以外の人で、基礎疾患がなく症状が軽い場合は抗原定性検査キットを活用するなど、適正な受診に協力をお願いします。

スマート
フォンは
こちらから



年末年始・冬季間の発熱外来を開設

12月31日～1月3日と1月7日～29日の土曜午後、日曜、祝日に、発熱などの症状がある人の診療・検査が可能な医療機関を新潟市ホームページで公開しています。

受診が必要な場合は、事前に医療機関に電話をしてから受診してください。
※当日の状況により受診できない場合あり

スマート
フォンは
こちらから



■発熱などの症状があるときはかかりつけ医へ電話で相談 かかりつけ医がない場合は

新潟県新型コロナ受診・相談センター

☎025-385-7634、☎025-385-7541 または
☎025-256-8275(24時間対応)

聴覚に障がいのある人は FAX 025-246-5672(9時～17時)

「コロナ禍」でも「がん検診」は重要です。早期発見の機会を逃さないよう、

連載 新潟市への進出企業を紹介
ニイガタで始める。⑥

企業誘致課(☎025-226-1689)

株式会社東日本技術研究所
(本社:茨城県)
東北支社長 小野 桂一さん

都市の規模・アクセスの良さが決め手

同社は、企業の受発注・販売・在庫管理などの事業活動を支える基幹システムの開発を手掛けています。「ソフトウェアのニーズが高まる中、新たな事業所の進出先を探していました。視察で新潟市を訪れた時、新潟駅周辺で新しいオフィスビルが建設されるなど開発が進んでいる様子を見て、これからまだまだ発展する都市だと感じました。東京から新幹線ですぐ行けるのはもちろん、車で移動しやすいのもありがたいですね」



▲先日、アルビレックス新潟のホーム戦を観戦したという小野さん。「皆さんで盛り上がる雰囲気がとても気に入りました。今から来シーズンが待ち遠しいです」



同オフィス所在地 中央区笹口2
同オフィス設立 2022年3月
同オフィス従業員数 7人(今年11月時点)

新潟で300人体制を目指す

小野さんは東北支社長として、本社のある茨城県日立市や東京、新潟を行き来しています。「新潟に来る時は食事が楽しみです。何を食べてもおいしいですね。最近はラーメンとたれカツ丼にはまっています」
現在、受注案件の開発を行っている新潟オフィスでは、今後システムエンジニアを300人ほど採用予定とのこと。「同業他社とも積極的に協力しながら、新潟で開発するシステムを増やしていきたいです」と語ってくれました。

開催まで5カ月 新潟財務大臣・中央銀行総裁会議

もっと知りたい! G7②

2023年5月11日~13日開催

問2023年G7サミット推進課(☎025-226-2156)

● **新潟の正月の主役「のっぺ」**

正月によく食べられる新潟の郷土料理の一つに「のっぺ」があります。里芋が必ず入るのが特徴で、そのほかにニンジンやシイタケ、タケノコなど、地域によってさまざまな具材を使います。



イギリスの正月の過ごし方

イギリスの正月には、日本のおせち料理のように決まった料理はなく、初詣や除夜の鐘のような慣習もありません。大みそかに打ち上げ花火を見て新年のカウントダウンをしたり、みんなで「Auld Lang Syne(蛍の光)」を歌ったりします。



イギリスの正月(イメージ)

クリスマスから正月にかけて家族や友達と楽しい時間を過ごすところは、日本と似ているようです。
※地域によって多少の違いがあります

最終回

Noismを探る

9月から地域活動部門芸術監督に就任
山田勇氣さん

Noism Company Niigataは、9月から「国際活動部門」と「地域活動部門」の2つを活動の柱とした新体制へ移行し、山田勇氣さん=写真左=が地域活動部門の芸術監督に就任しました。



撮影:篠山紀信

山田さんは北海道出身。これまで、Noismのプロフェッショナル選抜「Noism0」の舞踊家として数多くの公演に出演しながら、リハーサル監督として舞踊家や研修生たちの先頭に立って稽古を引っ張ってきました。

今後は、地域に根差した活動をさらに充実させるべく、市民向けの舞踊講座や学校訪問などの事業企画=右記事参照=を担当します。



撮影:遠藤龍

山田さんからのメッセージ

舞踊芸術や劇場文化は、市民の皆さんと共に発展していくものだと考えています。劇場で舞台を見る・演じるだけでなく、私たちが皆さんと一緒に体験することで、より広く、深く舞踊文化を未来につないでいけると 생각합니다。

舞踊に取り組むことは、身体やそこから広がる世界と正しくつながる方法を考えることでもあります。Noismの地域活動が、皆さんにとってさまざまな気付きを得られる場になればうれしいです。これからも多くの人に舞踊の楽しさや奥深さを伝え、分かち合えていけたらと思っています。

市民の皆さんとつながる
Noismの地域活動

市民のためのオープンクラス

舞踊の基本となる体の動かし方などを体験できます。舞踊経験のない初心者とレベルアップを目指したい中級者のクラスがあり、小学生から80歳代まで幅広い年齢層の人が参加しています。



■参加者を募集

場 りゅーとぴあ(中央区一番堀通町) 定 各回先着15人 料 各1,000円

申 12月21日(水)からNoismホームページで申し込み

クラス名		日時
バレエ	初級	2/19、3/26(日) 17:30~18:45
	中級	2/19、3/26(日) 16:00~17:15
レパートリー	初級	3/12、4/9(日) 17:30~18:45
	中級	3/12、4/9、5/28(日) 16:00~17:15
からだワークショップ		5/28(日) 17:30~18:45

舞踊アウトリーチ(学校・施設訪問)

舞踊やNoismを身近に感じてもらうと、研修生「Noism2」のメンバーが小学校などで舞踊の実演・体験を行っています。会場では、子どもたちが集中して実演を鑑賞したり、声を上げて体験を楽しんだりする様子が見られます。



その他

視覚・聴覚障がい者を対象とした体の動かし方を学ぶワークショップ=写真=や、子育て支援施設でのパフォーマンスなどを実施しています。



撮影:遠藤龍

定期的に検診を受けましょう。

問健康増進課(☎025・212・8162)



記号のみかた

- 日 = 日時、期日、期間、会期 時 = 時間 ※時間は24時間表記
- 場 = 会場 集 = 集合場所 解 = 解散場所
- 対 = 対象(記載のないものはどなたでも参加可)
- 定 = 定員(「先着」の表記がないものは、応募多数の場合抽選)
- ¥ = 参加費(記載のないものは無料。趣味・講座、催し物は無料を明記)
- 申 = 申し込み(記載のないものは申し込み不要。当日直接会場へ)
- HP = ホームページ
- 問 = 問い合わせ(区役所 ●●課の場合は電話番号案内に記載の区役所代表番号にかけてください)
- ☺ = 子ども、親子向け情報 ☺ = 高齢者向け情報

申し込みのときは「基本事項」の記載を

はがき・往復はがき・FAX・メールでの申し込みの場合は、右の「基本事項」に記載してください。それ以外の事項を記載する場合は、個別の記事ごとに示しています。※送り先が「〒951-8550」の場合は住所の記載不要

基本事項

はがきの場合(裏面)

- 「催し名」または「講座名」
- 希望の回(複数回実施する場合のみ)
- 参加者全員の氏名・ふりがな
※代表者は氏名の前に◎を付け、郵便番号・住所・電話番号も記載

※往復はがきは返信先も明記

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、一部イベントなどが中止・延期、施設が休館となる場合があります。事前に各問い合わせ先へ確認してください。 ※掲載情報は12月8日時点のものです

お知らせ

固定資産税・都市計画税(第3期)納期限は12/28

コンビニエンスストアやスマートフォン決済でも納付できます。

市税の納付には口座振替が便利で確実です。インターネットでも手続きができます。

問 納税課(☎025-226-2294)

自動車検査証電子化 市の申請手続き時は記録事項の持参を

1月4日から普通自動車とバイクの自動車検査証(車検証)が電子化され、一部の情報が券面に印字されなくなります。軽自動車税納税証明の発行や障がい者を対象とする助成など、車検証の添付が必要な申請手続きをするときは、所有者名や有効期間などの確認のため、電子車検証交付時に発行される「自動車検査証記録事項」を持参してください。

問 市税の手続きについて…市民税課(☎025-226-2243)

▷障がい福祉の手続きについて…区役所健康福祉課

私立高校の学費を助成

対 次のいずれかに該当する世帯
①生活保護世帯を除く令和4年度の市民税非課税世帯

②保護者の死亡や災害などにより、年度途中で①と同程度の状況になった世帯

※県が行う学費軽減制度で全額補助の対象となる世帯を除く

支給上限額 1人につき年間23,300円

申 所定の申請書を在学する高校へ
※詳しい内容を記載したお知らせ、申請書は各高校で配布

問 在学する高校、こども政策課(☎025-226-1197)

鳥屋野総合体育館屋内プール設備改修工事のため休館

日 1月6日(金)・7日(土)

問 同館(中央区神道寺南2 ☎025-241-4600)

市民綱引き大会

日 2月26日(日) 8時半~16時

場 鳥屋野総合体育館(中央区神道寺南2)

対 小学生

¥ 1チーム1,000円 申 1月30日(月)までにメール(info@niigatashi-sports.or.jp)で所定の申込書を市スポーツ協会(☎025-266-8250)へ
※申込書は同協会HPに掲載

ジュニアスポーツクラブ市HPへの掲載希望団体募集

対 市内の中学生以下を対象に活動しているスポーツクラブ・団体 ※学校単位の部活動・クラブ活動、営利目的の団体を除く 掲載時期 来年3月中旬~令和6年2月 申 2月10日(金)までに所定の申込書をスポーツ振興課(☎025-226-2598)へ
※申込書は市HPに掲載。同課(市役所ふるまじろ舎)、区役所地域総務課(北・江南区は産業振興課、東・中央・西区は地域課)、市内公共体育施設でも配布

スポーツと音楽都市功労者へ感謝状を贈呈

11月18日に「スポーツと音楽都市」宣言記念の感謝状贈呈式を開催しました。受賞者氏名は市HPに掲載しています。

問 スポーツ振興課(☎025-226-2591)

マリニピア日本海(中央区西船見町)年間パスポートキャンペーン



1月16日(月)~2月15日(水)に年間パスポート(¥一般3,500円、小・中学生1,300円、4歳以上400円)を購入すると特典が付きます。

特典一般…同施設内店舗で使える割引クーポン500円分▷小・中学生…同クーポン200円分▷4歳以上…オリジナルシール

問 同施設(☎025-222-7500)

新津鉄道資料館(秋葉区新津東町2)「鉄道用語で書き初め」作品募集

申 1月4日(水)までに所定の出品票と作品を同館(☎0250-24-5700)へ
※出品票、課題用語など詳しくは同館HPや同館で配布するチラシに掲載

「市報」と「区役所だより」LINEプッシュ配信の登録を

市報にいがた・区役所だよりは新潟市LINE公式アカウントでも読むことができます。同アカウント内の希望する情報の設定で「市報にいがた・区役所だより電子版」を登録すると、発行日にプッシュ通知を受け取ることができます。スマートフォンなどで右上の二次元コードを読み取ってください。

問 広報課(☎025-226-2089)

市報にいがた 読者アンケートとプレゼント

「市報にいがた」にご意見を寄せてください。回答者の中から抽選で5人に新潟米「新之助」(2kg)をプレゼントします。

●応募方法 1月4日水曜(必着)までに、はがきに記載事項=下囲み=を記載し、〒951-8550、広報課(☎025-226-2089)へ

※応募は1人1通。市HPからも応募可。当選者の発表は商品の発送をもって代えます。個人情報商品の発送と読者層の分析のみに利用します

■記載事項 ①今号の内容はどうでしたか(大変良い、どちらかと言えば良い、どちらかと言えば悪い、大変悪い) ②良かった記事・悪かった記事 ③記事の内容が良かった・悪かった理由 ④市報にいがたを何で受け取りましたか(新聞折り込み、個別配送、市LINE公式アカウント、市HP、マイ広報紙、点字・声の広報、その他) ⑤市報にいがたを読む頻度(ほぼ毎号、月に1回程度、2~3カ月に1回程度、気になる記事があったとき、その他) ⑥意見・感想 ⑦住所 ⑧氏名 ⑨年齢 ⑩電話番号

スマートフォンは
こちらから



イメージ

電話番号案内
市急患診療センター ☎025-246-1199
口腔保健福祉センター ☎025-212-8020
西蒲原地区休日夜間急患センター ☎0256-72-5499
水道局 ☎0120-411-002(または☎025-266-9311)

消防局 ☎025-288-3191
火災情報テレホンガイド ☎025-285-1119
災害時の問い合わせ ☎025-226-5656
市役所(〒951-8550) ☎025-228-1000

北区役所(〒950-3393) ☎025-387-1000
東区役所(〒950-8709) ☎025-272-1000
中央区役所(〒951-8553) ☎025-223-1000
江南区役所(〒950-0195) ☎025-383-1000

秋葉区役所(〒956-8601) ☎0250-23-1000
南区役所(〒950-1292) ☎025-373-1000
西区役所(〒950-2097) ☎025-268-1000
西蒲区役所(〒953-8666) ☎0256-73-1000

広報テレビ
NST 八千代コースター 12/24(土)10:25~
UX 知ったク!新潟 毎週土曜 11:58~
TeNY いきいき新潟 毎月第1・3土曜 9:25~
NCV(ケーブルテレビ) 水の都新潟市 毎月第2・4土・日曜 9:00~ 12:00~、ほか

FM新潟 NICE TOWN にいがた 毎週土曜 7:55~ 77.5MHz
BSN おはよう!新潟市です 毎週金曜 7:47~ AM 1116KHz FM 92.7MHz
FM KENTO What's Up NIIGATA CITY 毎週月~金曜 8:25~ 76.5MHz
エフエム新津 クリック!秋葉区 毎週月~金曜 10:00~ 76.1MHz
FM角田 西蒲ぼかぼか情報 毎週月・水・木曜 12:00~ 84.9MHz

ウェブ
市報にいがた
区役所だより
市長記者会見

健康寿命の延伸

知って役立つ 保健だより40

糖尿病を予防しましょう

国内の糖尿病患者数は1千万人を越え、糖尿病の疑いがある「予備軍」と呼ばれる人も同程度いるといわれており、共に増加傾向にあります。生活習慣の改善をできることから少しずつ始め、糖尿病を防ぎましょう。



健康増進課(☎025-212-8166)

生活習慣の改善例

- ・食事は1日3食規則正しく取り、よくかんでゆっくり食べ、腹八分目を心掛ける
・主食(ごはん・パン・麺)、主菜(肉・魚・卵・大豆製品)、副菜(野菜類)のそろった食事をする
・食物繊維を多く含む野菜、キノコ、海藻などを食べる
・糖分の多い菓子やジュース、カロリーの高いアルコールは控える
・できるだけ階段を使う、建物から離れた駐車場に車を止めて歩く距離を増やすなど、普段より1日10分多く体を動かす
・定期的に健診を受診し、自分の血糖値を把握する

巻・岩室温泉郷 観光写真コンテスト作品募集

応募資格アマチュア

募集作品今年2月1日～来年1月31日に西蒲区内で撮影した未発表作品



1月4日～2月1日(水)に作品と所定の応募票を巻観光協会または岩室温泉観光協会へ ※応募票は両協会HPに掲載。西蒲区役所でも配布 西蒲区役所産業観光課(☎0256-72-8417)

明るい選挙啓発ポスター 入賞作品を展示

日場12月20日～27日(火)…巻地区公民館▷1月6日(金)～15日(日)…東区役所▷1月17日(火)～26日(木)…江南区福祉センター▷1月30日(月)～2月8日(水)…秋葉区役所▷2月10日(金)～21日(火)…南区役所▷2月24日(金)～3月7日(火)…西区役所▷3月10日(金)～22日(水)…北区役所▷3月24日～31日(金)…NEXT21・1階アトリウム ※作品は市HPにも掲載

選挙管理委員会事務局(☎025-226-3343)

会計年度任用職員などの募集

現在募集中の情報は市HPに掲載しています。



市HPから 職員募集情報一覧 検索

相談

若者支援センター「オール」(中央区東万代町)

悩みを解決する相談窓口や居場所、自信を育てる講座やイベントを紹介 日 月～金曜9時～17時 対 新潟市在住・在勤・在学の15～39歳の人とその家族 ※要予約 相談・予約電話☎025-247-6777

ひきこもり相談支援センター(中央区東万代町)

相談・予約電話☎025-278-8585 ※同センターLINE公式アカウント=右=での予約も可



ひきこもり相談 日 火～土曜9時～18時 ※来所相談は要予約。家族や関係者も相談可

居場所 社会参加のきっかけとなるよう、ひきこもり経験者たちが集い、語り合う 日 水曜14時～16時 ※初めて参加する人は要予約

里親に関心がある人向け 1月の制度説明会

12月26日(月)までに電話で児童相談所(☎025-230-7777) 豊栄地区公民館(北区東栄町1) 日 5日(木)14時～15時半 中地区公民館(東区古川町) 日 13日(金)14時～15時半

新築・増築・リフォームなど 専門家による住宅建築相談会

日 1月10日(火)9時半～12時 場 建築行政課(市役所ふるまち庁舎) 定 先着5組(1組30分) 申 12月21日(水)から電話で同課(☎025-226-2845)

動物愛護センター(中央区清五郎) 犬の飼育方相談会

日 1月11日(水)13時～15時 定 先着6組(1組2人まで) ※1組15分。犬の同伴可 申 12月21日(水)10時から電話で同センター(☎025-288-0017)



こころの健康センターの相談(中央区川岸町1)

同センター(☎025-232-5560) 臨床心理士による相談 日 1月27日(金)18時～21時 対 18～39歳 定 先着2組(1組50分) 申 電話で同センター メール相談 不安や悩み、依存症などの心の健康についての相談に対応 対 中学生以上 申 市HPから専用フォームで申し込み ※返信は月～金曜8時半～17時

趣味・講座



鳥屋野総合体育館の講座(中央区神道寺南2)

同館(☎025-241-4600) 血流観察体験会 日 12月20日(火)～22日(木)10時～16時、17時～20時 ¥無料 産後ママヨガ 日 1月23日～2月27日(月曜全6回)10時半



年末大掃除のごみ 計画的に処分を

ごみの品目によっては1カ月に1～2回の収集のものもあります。早めに整理し、計画的に処分をするようにしましょう。

ごみの収集日は住んでいる地域によって異なります。「家庭ごみ収集カレンダー」を確認してください。

廃棄物対策課(☎025-226-1407)



ごみ収集カレンダーはこちらから

ごみの出し方を再確認しよう

特定5品目(乾電池類、蛍光灯、水銀体温計、ライター、スプレー缶類)

- ・指定の日に、中身の見える透明か半透明の袋に入れて出す
・ライターとスプレー缶類は必ず使い切る。やむを得ず中身が入ったままのときは袋に「中身入り」と表示する
・スプレー缶類のガスを抜くときは必ず火の気のない風通しの良い屋外で行い、缶に穴を開けない



電池やバッテリーを取り外せない製品は「特定5品目」へ

電子たばこなど充電式の家電製品で電池類を取り外せないときは、無理に分解せず、製品本体ごと「特定5品目」として出してください。

粗大ごみ

- ・粗大ごみ受付センター=下田み=にインターネットまたは電話で回収を申し込む
・収集日までに粗大ごみ処理券を購入する(市内スーパーマーケット、コンビニエンスストア、ホームセンター、ドラッグストアなどの小売店や市役所、区役所、出張所、連絡所で販売)



粗大ごみ受付センター

☎025-290-5353 FAX025-290-5371(聴覚障がい者など専用)

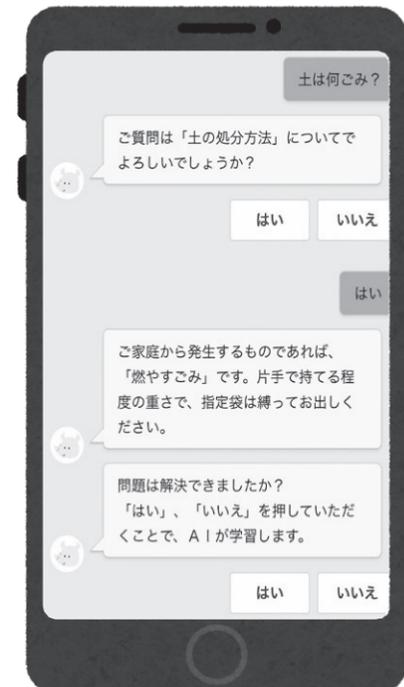
受付時間 月～土曜9時～17時 ※祝・休日、12月29日～1月3日除く。インターネットでの申し込みは24時間受け付け。年末年始は申し込みが集中し、電話がつながりにくくなる場合あり



スマートフォンはこちらから

「ごみ関連チャットボット」を活用しませんか

ごみの分別方法、粗大ごみ処理手数料、ごみの収集日などの問い合わせにAI(人工知能)が自動で回答します。パソコンやスマートフォンから24時間いつでも利用することができます。



▲画面イメージ

こんな質問にも答えられます

- ・座布団の処理手数料を教えてください
・テレビの捨て方は?
・学校町通1番町のごみ収集日は?
・古紙拠点回収の場所はどこ?

利用方法

●LINE版 スマートフォンなどのアプリで公式アカウント「新潟市ごみ関連チャットボット」を「友だち登録」してください。



LINE版はこちらから

●WEB版 市HP「ごみ・リサイクル」のページ右下に表示される「サイチョ」アイコン=右上=をクリックすると、チャット画面が開きます。



WEB版はこちらから

～11時15分 対産後1年未満の母親(0歳児も参加可) 定先着60人 ¥2,600円 申12月21日(水)14時から電話で同館

マリニピア日本海(中央区西船見町) 1月の講座

問同施設(☎025-222-7500)

いきもの教室「イカの解剖」

日14日(土)9時半～

12時 対小学生以上

(小学3年生以下は保護者同伴)

定20人 ¥500円 申1月3日水曜(必着)までに、はがきに基本事項、参加者全員の年齢を記載し、〒951-8555(住所不要)、同施設へ ※当選者のみ1月5日に案内を発送

年間パスポート保有者向け講座

水の生き物、水族館についての解説、館内見学、ほか 日21日(土)13時半～16時半 対年間パスポートを持っている高校生以上 定20人

¥無料 申1月11日(水)までにメール(lect@marinepia.or.jp)で基本事項、参加者全員の年齢を同施設へ ※1月13日に抽選結果を発送



アグリパーク(南区東笠巻新田) 1月の講座



米粉チロロ

申12月21日(水)9時から電話で同施設(☎025-378-3109)

サツマ芋ピザ作り

日14日(土)・15日(日)10時半～12時半 定各日先着8組(1組4人まで) ¥3,000円

米粉チロロ作り

日28日(土)・29日(日)10時半～13時 定各日先着6組(1組5人まで) ¥2,000円

ゆいぽーと(中央区二葉町2) 1月の講座

時13時半～16時

対小・中学生と保護者(2人1組)

定各10組

申12月26日(月)までに電話で同施設(☎025-201-7530)

バルーンアート体験

日14日(土) ¥600円

ブラックライトで光る絵作り

日22日(日) ¥1,200円

亀田総合体育館(江南区茅野山3) ベビーダンス

日1月16日(月)10時～11時半

対首が据わる頃～3歳

の子と母親

定先着10組 ¥1,100円

申12月21日(水)9時から電話で同館(☎025-381-1222)

うらこすど みそ教室

日1月21日(土)10時～12時

定12人

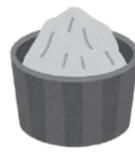
¥3,000円

申12月28日水曜(必着)までに、はがきに基本事項を記載し、〒956-0101、秋葉区小須戸893-1、同施設(☎0250-38-5430)へ ※当選者のみ1月13日までに案内を発送

クロスパルにいがたの講座

(中央区礎町通3)

問同施設(☎025-224-2088)



パソコン・スマートフォン教室

時14時～16時

定各日10人

¥無料

申12月28日(水)までに電話で同施設

①エクセルで健康管理

日1月24日(火)

②iPhone

日1月27日(金)・30日(月)

③Android端末 日1月30日(月)

▶対スマートフォンの基本操作ができる人(①キーボード入力とマウス操作ができる人)◀

■にいがた市民大学特別講座

対新潟市在住・在勤・在学の人

¥各3,000円

申1月12日(木)までに電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894)

新たなビジネススタイルのまちづくり

日2月4日・11日・18日(土曜全3回)10時～12時 定100人

まち歩きガイドが紹介するイザベラ・バードの旅 日2月4日・18日・25日(土曜全3回)13時～15時 定100人

※オンライン参加可(定30人)



発熱などの症状があるときはかかりつけ医または

申し込み不要

おでかけ

申し込みなしで参加・観覧できる催しを紹介します。 ※障がい者などは入館料が免除される場合あり。詳しくは施設へ要問い合わせ

マンガの家

中央区古町通6 ☎025-201-8923



●クリスマスカードと年賀状イラスト作り 日12月24日(土)・25日(日)14時～15時半 ¥無料

●初めてのコピックマーカー講座 日12月26日(月)、1月9日(祝)13時～15時 ¥無料

MGC三菱ガス化学アイスアリーナ

中央区鐘木 ☎025-288-1234



●謎解きイベント 氷上スポーツにちなんだ謎解きを全問正解した人に抽選で賞品を贈呈

日12月24日(土)～1月31日(火)13時～18時

※土・日曜、祝日、12月26日(月)～1月4日(水)は10時～16時半 定先着3,000人 ¥入館料

こども創造センター

中央区清五郎 ☎025-281-3715



●親子いす座禅会

日1月8日(日)14時、同40分 ※各30分 対5歳～小学生と保護者 定各回先着10組 ¥無料

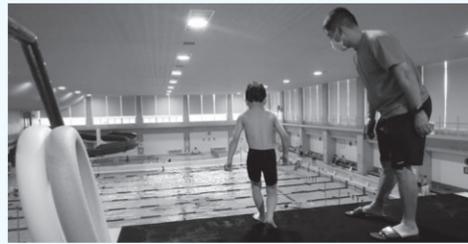
西海岸公園市営プール

中央区関屋 ☎025-267-6858

●高飛び込み体験

日12月25日(日)16時～同45分 対小学生以上

¥入館料



アクアパークにいがた

西区笠木 ☎025-264-6400



●おもちゃ病院 日12月25日(日)10時～14時

※精密電子機器は不可。要部品代実費 ¥入館料

●お菓子プレゼント 日12月25日(日)10時～15時 対小学生以下 定先着50人 ¥入館料

●甘酒振る舞い 日1月3日(火)11時から 定先着100人 ¥入館料

動物ふれあいセンター

中央区清五郎 ☎025-283-1192

●キーホルダー作り

日1月7日(土)～9日(祝)9時半～16時半

¥300～500円(種類により異なる)



子育て応援ひろば

中央区西堀前通6、Co-C.G.ビル4階 ☎025-226-7730

●絵本読み聞かせ

日1月12日・26日(木)11時～同30分 対小学3年生以下(就学前児は保護者同伴) ¥無料

市児童センター

中央区東万代町 ☎025-246-7715

●絵本読み聞かせ 日1月15日(日)14時～15時

対小学生以下(就学前児は保護者同伴) ¥無料

アグリパーク

南区東笠巻新田 ☎025-378-3109



●ヤギ・羊の餌やり体験 日1月2日(振休)～31日(火)10時～12時50分、14時半～15時50分

¥牧草100円、野菜200円(土・日曜、祝日のみ)

●キーホルダー作り 日1月15日・22日・29日(日)10時～11時半、13時～15時半 ¥600円

マリニピア日本海

中央区西船見町 ☎025-222-7500

¥一般1,500円、小・中学生600円、4歳以上200円

●フォトコンテスト受賞作品展 日2月26日(日)まで9時～17時 ※12月29日(木)～1月1日(祝)休館

●育成室開放 日1月21日(土)12時～同30分

フォトコンテスト最優秀賞 [おじいちゃん]星希美▶



そのほかの催し

●NHK歳末たすけあいパネル展 日12月25日(日)まで8時半～23時半 場NEXT21・1階アトリウム ¥無料 問日本赤十字社新潟市地区本部(福祉総務課内)☎025-226-1169)

●人権イラスト展 市内の小学4年生が描いた入賞作品を展示 日場12月21日～28日(水)9時～21時・新津地域交流センター(秋葉区新津本町1)▷1月5日(木)～31日(火)10時～20時・ほんぽーと中央図書館(中央区明石2) ※日曜、祝日17時まで。1月13日(金)休館 ¥無料

問広聴相談課(☎025-226-1016)

冬の交通安全 自動車の運転や歩行に注意

今年、新潟市内では15人が交通事故で亡くなっており、昨年の同時期に比べて6人増加しています(12月7日時点)。また、亡くなった人のうち8割が65歳以上の高齢者です。

冬は日没が早く、雨や雪で視界が悪くなります。安全な自動車の運転や歩行を心掛け、交通事故を防ぎましょう。

☎市民生活課(☎025-226-1113)

自動車を運転する人は

- ・暗くなる前に早めにライトを点灯する
- ・横断歩道を渡ろうとする人がいたら、必ず停止する
- ・時間に余裕を持って行動する



歩行者は

- ・横断歩道では運転者に対し、手を上げるなどの「渡るよサイン」で横断する意思を伝え、車が止まったことを確認してから横断する
- ・夜間に外出するときは明るい服装で、反射材やライトを身に着ける
- ・飛び出しや斜め横断は絶対にしない



余り布でミニひな人形作り

日 1月26日(木) 13時~14時半

場 田舟の里(江南区亀田)

対 18歳以上 定 先着6人 ¥400円

申 12月21日(水) 9時から電話でエコープラザ(☎025-270-3009)

市民活動支援センター 初心者向けスマートフォン講座

日 1月26日(木) 14時~16時

定 先着20人 ¥無料 申 12月21日

(水) 9時半から電話で同センター(中央区西堀前通6 ☎025-224-5075)

食品加工支援センター (南区東笠巻新田) 2月の講座

時 13時~16時 定 各8人

申 開催日の7日前までに電話で同センター(☎025-378-2158)

1健康食作り 日 5日(日)

2モッツアレラチーズ作り

日 15日(水)

3米粉パン作り 日 25日(土)

▶ ¥各2,500円(①2,000円) ◀

催し物

子育て応援ひろば

(中央区西堀前通6) 1月の催し

¥無料 申 12月21日(水) 9時から電話で同施設(☎025-226-7730)

1紙遊び 日 5日(木)

2ベビーマッサージ 日 8日(日)

3ふれあい遊び 日 10日(火)

4リトミック 日 19日(木)

5節分工作 日 24日(火)

▶時 10時半~11時(②14時~同45分) 対 小学3年生以下(②生後2~12カ月④2歳以下⑤1歳以上) ※就学前児は保護者同伴 定 ①②各6組③⑤各7組④8組 ※各先着◀

エコープラザ(東区下木戸3) 1月の催し

同施設(☎025-270-3009)

リサイクル品展示提供 日 7日(土)

~19日(木) 9時~17時 ※月曜(祝日の場合翌日)除く。新潟市在住の小学生以上1人1点

抽選日時 22日(日) 14時から

おもちゃ病院 日 21日(土) 13時半

~15時半 ¥無料

1月の講座

1包丁研ぎ 日 7日(土) 9時半~11時半(30分ごとに実施) ¥100円

2布草履作り 日 14日(土)・15日(日) 13時~16時 ※全2回 ¥500円

3余り布でフクロウ作り 日 28日(土) 13時半~15時 ¥300円

4廃油でキャンドル作り 日 29日(日) 13時半~15時 ¥300円

▶対 18歳以上 ※④は小学生以上(小学生は保護者同伴) 定 各回先着6人(②6人④先着4人) 申 12月21日(水) 9時から(②は25日日曜までに)電話で同施設◀

市児童センター 1月の催し

¥無料 同センター(中央区東万代町 ☎025-246-7715)

1囲碁教室 日 7日(土)

2ジャンボかるた大会 日 9日(祝)

3ママのための体メンテナンス

日 13日(金)

4縄跳び初心者講習会 日 14日(土)

5アスレチック遊び 日 18日(水)

6将棋教室 日 21日(土)

7理科教室 日 28日(土)

8豆まき会 日 29日(日)

▶時 13時半~15時(①10時20分~11時50分②11時~12時③10時半~11時④10時半~12時⑤10時半~11時20分⑥14時~15時) 対 小学生(③就学前児と女性保護者⑤1歳半~3歳の子と保護者⑦小学1~3年生⑧3歳~小学4年生) ※⑧は就学前児は保護者同伴 定 各先着10人(①先着6人③先着5組⑤先着10組⑥10人⑦先着8人⑧先着50人) 申 12月22日(木) 13時から(⑥は1月8日日曜までに)電話で同センター◀

事業者向け

固定資産税の償却資産申告書 1/31までに提出を

飲食業・農業・不動産貸付業などの事業者は、令和5年1月1日時点で所有している事業用資産を資産税

市政参画コーナー

附属機関などの会議

次の会議の開催を予定しています。日程など詳しくは市HPに掲載しています。

スマートフォンはこちらから



市HPから

清掃審議会 日 12月26日(月) 問 循環社会推進課(☎025-226-1391)

環境審議会 日 12月27日(火) 問 環境政策課(☎025-226-1363)

移動等円滑化促進方針策定検討協議会 日 12月27日(火)

問 都市交通政策課(☎025-226-2723)

豊栄地区公民館運営審議会 日 1月18日(水) 問 同館(☎025-387-2014)

その他の会議

次の会議の開催を予定しています。詳細や最新の情報は市HPに掲載しています。



農業委員会定例総会 日 12月27日(火)

問 農業委員会事務局(☎025-382-4964)

スマートフォンはこちらから

附属機関などの委員募集

次の委員を募集しています。詳細や最新の情報は市HPに掲載しています。



市HPから

入札等評価委員 問 契約課(☎025-226-2217)

学校給食懇話会委員 問 保健給食課(☎025-226-3209)

水道局入札等評価委員 問 水道局経理課(☎025-232-7322)

スマートフォンはこちらから

ご意見・ご提案(パブリックコメント)

パブリックコメントの手続きは、政策形成の透明性と公平性、市民の市政への参加機会の確保を目的に行われます。次の内容についてご意見・ご提案を募集しています。詳細や最新の情報は市HPに掲載しています。



スマートフォンはこちらから

市HPから

1住生活基本計画(案)、マンション管理適正化推進計画(案)

日 1月11日(水)まで 問 住環境政策課(☎025-226-2815)

2区ビジョンまちづくり計画 日 あす19日~1月17日(火)

問 区役所地域総務課(東・中央・西区は地域課)

3犯罪被害者等支援推進計画(案) 日 あす19日~1月20日(金)

問 市民生活課(☎025-226-1113)

4食品衛生監視指導計画(素案) 日 あす19日~1月25日(水)

問 食の安全推進課(☎025-212-8226)

5新潟駅・万代地区周辺将来ビジョン(案)

日 12月21日(水)~1月19日(木) 問 都市政策部(☎025-226-2711)

6中小企業・小規模事業者活性化プラン(案)

日 12月23日(金)~1月23日(月) 問 産業政策課(☎025-226-1610)

7子どもの未来応援プラン(更新案) 日 12月27日(火)~1月25日(水)

問 こども政策課(☎025-226-1193)

8新潟県後期高齢者医療広域連合広域計画(改定案)

日 1月6日(金)まで 問 同広域連合(☎025-285-3221)

課(市役所ふるまちなし)へ申告してください。 ※申告書は市HPに掲載。同課でも配布

問 同課(☎025-226-2277)

入札参加資格審査申請 工事・コンサルタント分を受け付け

令和5・6年度分の申請を受け付けます。

受付期間 1月5日(木)~31日(火)

※申請手続きなど詳しくは市HPに掲載 問 契約課(☎025-226-2217)

市音楽芸能協会による「出前ステージ」希望施設を募集

福祉・介護施設、保育・幼稚園などで演奏を披露

日 2月~3月中旬

定 20施設

申 1月10日(火)までにFAX(025-224-5626)で施設名、住所、担当者名、電話番号、メールアドレスを同協会事務局(☎025-224-7000)へ

医師・歯科医師・薬剤師 1/16までに届出票の提出を

医師、歯科医師、薬剤師は、就労の有無にかかわらず2年ごとに所定の届出票の提出が義務付けられています。届出票は厚生労働省HPからダウンロードできます。

※詳しくは市HPに掲載

問 保健管理課(☎025-212-8187)